

社協だより*とうかい

—東海村社会福祉協議会が目指すもの—

「かけがえのない一人ひとりの想いと行動を紡ぐまちづくり」

<Pick Up!>

- ・村社協の常総市災害支援レポート
- ・託児あり!村社協の介護講座で資格を取ろう



▲平成26年3月8日に達成した江花稔さん（左）、平成27年5月20日に達成した岩本清吉さん（右）。



▲筋力トレーニング室での二人の様子。

偉業達成！ 江花さん(70)、岩本さん(72)

この夏、江花 稔さん(70)、岩本 清吉さん(72)のお二人が、高齢者センター筋力トレーニング室の利用が通算で1,000回を超えるという大記録を達成されました。お二人は、平成16年のオープンから継続して筋力トレーニング室を利用され、約10年間でこの記録を打ち立てました。

10年もの月日を費やした1,000回という回数は、決して簡単に実現できることではありません。お二人とも「他の人の励みになれば良い」と口を揃えてお話しされました。

高齢者センターでは、この偉業を記念して1,000回利用記録証明書を贈呈しました。

Contents

村社協の常総市災害支援と現場の生の声	2
託児・特典つき！温かみある介護を学びたい方大募集！	3
平成27年度社協会費納入状況報告（法人会員）	3
社協情報局	4
善意銀行 8・9・10月分の寄付報告	5
車いすの無料貸出実施中！	6
広報などの点訳を視覚障がい者の方へお届けします	6
くろ～ずあっぷ きずなびと	6

村社協の常総市災害支援と現場の生の声

まだ記憶にも新しい平成27年9月10日、常総市では大雨により鬼怒川が決壊し、1,000人以上が避難を余儀なくされるという大災害が発生しました。

村社協ではこの状況を受け、翌9月11日から現地の支援へ入りました。

○常総市支援における村社協の活動

日にち	支援内容
9月11日（金）	被災地支援活動の方法を検討するため、先遣隊として職員2名を派遣。現地よりテント・給水ポンプ・発電機・自転車の借用依頼を受ける。
12日（土）	災害ボランティアセンターの立ち上げを支援。テント4張・給水ポンプ・発電機・自転車5台を現地へ持ち込み。
13日（日）	災害ボランティアセンター立ち上げ支援及び支援ニーズ調査。
14日（月）～16日（木）	災害ボランティアセンター運営及びニーズ調査、物資運搬。
17日（木）・18日（金）	災害ボランティアバスの派遣を企画したが、悪天候のため現場でボランティアの受け入れができなくなり、中止となる。
17日（木）～10月2日（金）	災害ボランティアセンター運営及び物資運搬。
10月3日（土）	一般ボランティアを募り、災害支援ボランティアバスを運行。
10月4日（日）以降	状況がやや落ち着いたこともあり、断続的に支援を続行。

災害時における社会福祉協議会の役割は、災害支援に入るボランティアをコーディネートする「災害ボランティアセンター」の立ち上げと運営にあります。常総市へは、**延べ41人**の職員が支援に入りました。



▲常総市災害ボランティアセンター立ち上げ時の様子

○現場から寄せられた「生の声」



▲作業の割り当てを待つボランティアの列

～一般ボランティア～

- ・目に見えない埃がひどくて、行くたびに喉をやられた。マスクなどの装備品の準備は大切だ。
- ・何度か来たが、ボランティアの数が減ってきた。まだ作業はあるので、継続して参加していきたい。
- ・自分は高齢での参加だが、窓ふきなど様々な作業がある。現地に行かないとどんな作業があるか分からないので、足を運んでほしい。
- ・少しでも復旧の手助けになればとの思いで参加した。水に浸かった建物の清掃と消毒は体力が勝負だ。

～社協職員～

- ・これからは物資よりも経済面での支援が必要と感じた。募金が力になるだろう。
- ・70歳過ぎてボランティアに参加している人もいたが、窓ふきなどの作業を選び、きびきびと動いていた。「できる範囲」での活動することが大切だ。
- ・市民生活が元に戻るには、かなりの時間が必要と感じた。
- ・支援に際して、もっとも大切なのは「ニーズ調査」だ。インターネットが使えない高齢者もいるので、ニーズを拾うにはチラシを活用することが有効だ。



▲寄せられたニーズをもとに、支援マップを作る社協職員たち

10月末現在、泥かきなどの作業はひと段落していますが、まだ支援が必要な状況は続いています。村社協では引き続き、常総市への支援を継続していきます。

託児・特典つき！温かみある介護を学びたい方 大募集！

村社協では12月から、介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級講座）を開催します。託児も無料でご用意していますので、お子さんが小さく受講を諦めていた方でも安心です。この機会にぜひ、本当の温かい介護とは何か、学んでみませんか。

- 【対象者】 村内在住で、全課程を受講できる方
- 【募集定員】 20人
- 【費用】 59,800円 ※本会運営の「縁側につどう家“であい”」で勤務を希望される場合は30,000円
- 【会場】 東海村村民活動センター 活動室
- 【託児】 あり（無料）
- 【開催日時】 12月2日(水)、9日(水)、11日(金)、16日(水)、18日(金)、21日(月)、1月6日(水)、8日(金)、13日(水)、15日(金)、18日(月)、20日(水)、22日(金)、27日(水)、29日(金)
※時間はいずれも午前9時～午後4時半
- 【問い合わせ】 地域福祉推進係 ☎283-4538



平成27年度社協会費納入状況報告(法人会員)

社協会員への加入ならびに会費納入にご協力いただきありがとうございました。皆さまにご協力いただいた会費は、貴重な財源として村社協の各事業に役立てていきますので、引き続きご支援をお願いします。会員の皆さまは車いす・レクリエーション機材・プロジェクターなどの研修機材を無料で利用できますので、行事などの際にぜひお役立てください(社協会費は随時受け付けしています)。

(順不同・敬称略)

50,000円	宗教法人 虚空蔵堂	20,000円	(有)高野好見畳店	日本スタンダード(株)		
10,000円	東海村水道事業協同組合 東康建設工業(株) アコム(株) 茨城特殊車輛(株) うどん市 村松店 川崎グリーンサーピス 川崎好孝 検査開発(株) 玉喜屋菓子舗 月村歯科医院 デンキプラザ マツモト	ねもと薬局 橋本機工金物(株) 東興機械工業(株) 東原クリニック 武藤小児クリニック 山藤鉄工(株) やんしゅうばんや八角 弓山建設工業(株)	(株)葵テック (株)阿久津工務店 (株)岩谷空匠 (株)岩手製作所東海 (株)関東技研 (株)燦食 (株)常陽銀行 東海支店 (株)大興建設 (株)タスコボレーション (株)筑波銀行東海支店	(株)照沼勝一商店 (株)照沼商事 (株)東海ゴルフ (株)東海住宅 (株)ナイス (株)日立電器製作所 (株)平成興業 (株)ミキコーボレーション東海 三樹商事(株) 積水メディカル(株)薬物動態研究所	美容室Tiss (有)豪建 (有)小林文具店 (有)沢畑土木 (有)常東タクシー (有)大匠工業 (有)東海共同企業 (有)東関東サービス 原子燃料工業(株)東海事業所	
5,000円	いばらき印刷(株) (医)加藤イブイホ 榎村整形外科クリニック (医)いばらき会 いばらき診療所とうがい (医)村松会 尾形クリニック (一財)高度情報科学技術研究機構 (一財)放射線利用振興協会 (一社)ハピネス東海 (公財)原子力パワート 推進センター (公財)放射線計測協会 (社)愛信会 幸の実園 (社)聖隷会 すみれ NPO法人 ドリームたんぼぼ NPO法人 まつぼっくり NPO法人 楽楽茶の間 Yショップ須藤 あかつ歯科クリニック 赤津ハウス(株) いさかや 石川歯科医院 伊藤デンタルクリニック	茨城県信用組合東海支店 いばらきコープ生活協同組合 うまか路 エーテック(株) 大西建設(株) 大仁建設(株) カスタマシステム(株) 環境保全事業(株) 元祖 札幌や東海店 草野工業(株) グリーンパーク二軒茶屋 原子力エンジニアリング(株) こいずみ歯科医院 後藤オート販売(有) さくら屋旅館 佐藤石油(株) 三陽塗装工業(有) 清水屋酒店 宗教法人 大神宮 スタジオ フィール	砂川産業(株)東海店 セブンイレブン東海駅西店 中央労働金庫大みか支店 東海眼科 東海クリニック 東海建機(株) 東海自動車(株) 東海スポーツ 東海農工(株) 東海村建設業協同組合 東京ガスエネルギー(株) 東豊建設(株) トラットリア パラン 日本A*パストカ/07(株) 沼田屋旅館 東成工業(株) 常陸警備保障(株) 日立塗装(株) ひたちなか薬業協同組合 ファミリーマート東海駅東店 フルールとうがい	三国屋建設(株) 村松歯科医院 らくーだ (株)アセント (株)アトックス東海営業所 (株)アドバンス (株)井坂石油店 (株)伊藤鑄造鉄工所 四季菓子ヴィラージュ (株)オーヌキ (株)大野書店 (株)小名浜包装資材 (株)カスミトラベル東海ツリスト店 (株)関東総建 グルービー (株)クレスト (株)後藤製作所 (株)佐藤工務店 (株)サノヤ産業 (株)鈴木ハーブ研究所 (株)せいみや	(株)ティエムケイ (株)東海ビジネスサービス (株)東海富士電化センター (株)東陽印刷所 (株)トール・サポート・システム (株)ナスカ (株)橋本農園 (株)フジタビジネスマシンス (株)前田工業 株原子力セキュリティサービス 佐藤石炭 (有)SK71 読売新聞店 東海支か (有)アイエスアイ (有)アロマトーク (有)梅原屋旅館 (有)おその江 (有)カメラのアトム商会 (有)川崎産業 (有)河野 (有)河端産業 (有)菊本住設	お食事処いこい (有)寿屋河野商店 (有)サンエイ (有)進栄電気 (有)杉山 (有)寺門モーターズ (有)東海タクシー (有)トキワ交通 (有)成田整体治療院(リフレ寿) (有)日本建商 (有)松山金型技研 (有)美川商事 (有)宮本ソーイング (有)武藤工業 (有)ムラマツ (株)ジェーシー・オー東海事業所 住友金属鉱山(株) (株)トラベルサポート みのり寿司 (有)ナガイ通信

直送組合

10,500円	花水木	2,800円	長堀住宅隣	7,200円	なごみ常会
---------	-----	--------	-------	--------	-------



福祉後見 サポート係

あんしんセット・ 歳末ふれあいカレンダー 配布終了のお知らせ

歳末たすけあい事業の一環として、村社協が村内の70歳以上一人暮らし高齢者を対象に配布していた「あんしんセット」「歳末ふれあいカレンダー」は、平成26年度をもって配布終了となりました。

なお、「あんしんセット」物品補充のために行っていた職員訪問についても、今年度をもって全地区への訪問が終了となります。今後の補充はご自身や親族で行っていただき、引き続き「あんしんセット」を有効に活用くださるよう、ご理解・ご協力をお願いします。



▲急な入院などに備え、洗面器や歯磨きセットなどを入れた「あんしんセット」



▲村内の小学生が描いたちぎり絵を挿絵に使用した「歳末ふれあいカレンダー」

【問い合わせ】福祉後見サポート係 ☎282-2804

児童 センター

ママ同士のつながりができる！ 児童センターの「育児講座」

児童センターでは、平日の火～金曜日の午前中に、育児講座を開催しています。

この講座では、外遊び・製作活動・リズム遊びなどを通して、子どもたちに遊ぶ楽しさを経験させつつ、お母さん同士のつながり作りのお手伝いをするを目的としています。

お母さん主体の企画を実施していることが、大きな特長で、参加者からは、「ママ友ができた」「育児・健康・発達の情報交換ができる」「ささいなことでも聞いてもらえる、相談できる」という声をいただいています。

子育ての不安を、育児講座で吹き飛ばしましょう。

【参加資格】村内在住の1～3歳のお子さんとその保護者各20組

【開講】毎年5月～翌年3月まで

【申込み・問い合わせ】毎年4月に募集を開始します。

児童センター ☎306-1017



▲10月の育児講座ではハロウィンの衣装を製作



▲できあがった衣装で「絆」の中をパレード

高齢者 センター

レジオネラ感染 最大の予防策は「体をよく洗ってから入浴すること」 適切な水質管理には、利用者の皆さまのご協力が不可欠です

レジオネラ菌は土壌など身近に存在する菌で、これらの菌によって汚染されたお湯は、たとえ口から飲み込んでも感染することはありません。

レジオネラによる感染は、**打たせ湯やシャワーなどの霧状（エアロゾル）になったお湯を吸い込むことで感染**します。健康な方なら感染しただけでは発症しませんが、免疫力の弱っている方などの場合、レジオネラ肺炎やポンティアック熱（レジオネラ症）を発症し、重症化すると死に至ることもあります。

レジオネラ菌を含む雑菌によって浴槽水が汚染されてしまう最大の原因は、人間の体に付着した土やほこりなどが洗い落とされなまま入浴してしまうことです。浴槽水に混入したレジオネラ菌は、他の雑菌や有機物（皮脂など）をエサにして、爆発的に増殖します。浴槽水に雑菌が混入することを防ぐため、「絆」では、利用



▲水質は毎日厳しくチェックします



▲ろ過循環設備も毎日メンテナンス

する皆さんに「**体をよく洗ってから入浴する**」ことをお願いしています。

高齢者センターでは、法令に定められた検査以上に厳しいマニュアルを作成し、厳正な管理を行っており、毎日の清掃・殺菌などの水質管理はもちろん、盲点となりがちな関連部品についても定期的な清掃・消毒を行い、適切に管理しております。

皆さまには、どこよりも安心してご利用いただくことができますので、ぜひ一度遊びに来てください。

※「絆」では下記の資格を持った村社協職員と管理会社職員が中心となって管理しています。

<資格名>

①プール施設管理士②プール衛生管理者③入浴施設衛生管理者（レジオネラ対策専門技術者）

秋まつりで地域と交流

10月24日、縁側につどう家“であい”では「“であい”を応援する会」の協力を得て、秋まつりを開催しました。

いつもは子どもたちの遊び場となっている“であい”の庭に、芋煮や混ぜご飯・から揚げなどの出店が立ち並びました。また、出店の他にバザーやレクリエーションなども開催され、利用者と地域住民と一緒に楽しんでました。

子ども神輿が始まると、神輿を担ぐ子どもたちの元気な声に、会場はさらに大盛り上がり！おまつりならではの一体感を感じられる一幕でした。

また、いきいきヘルス体操では、“であい”から地域の方々への健康に対する啓発もできました。

ご参加いただいた皆さま、そしてまつりの開催に協力くださった皆さまのお陰で、“であい”と地域が交流できるおまつりになりました。



▲子ども神輿は、“であい”利用者も拍子木を打って参加しました



▲来場者にはポップコーンの無料配布も！

合同運動会で よーい・ドン！

10月9日、障害者センターでは、生活介護利用者と児童デイサービス利用者との合同運動会を、「絆」の多目的グラウンドで開催しました。

行われた競技は、徒競走や玉入れ、パン食い競争ならぬお菓子取り競争など全部で6種類。子ども達はお母さんと一緒に、車いすの障がい者は、職員が車いすを押して一緒に参加しました。

秋晴れの下、4つのチームに分かれた利用者たち。どの競技も盛り上がりましたが、好きなお菓子が食べられるお菓子取り競争は、一番エキサイトした競技となりました。

この合同運動会は、今年で3回目となります。子どもも大人も仲間として一緒に汗を流そうということで計画されたイベントです。

元気いっぱい参加者たちの声は、「絆」を訪れた人たちを笑顔にしていました。



▲菓子取り競争で好きなおやつをゲット！



▲玉入れは車いす利用者でも楽しめる高さ設定

善意銀行8・9・10月分の寄付報告

皆さまからお寄せいただいた善意は、村社協が行う福祉事業や在宅福祉機器購入に充てられます。



金銭の部

(敬称略・受付順)

ご芳名	預託金(円)
東海村労働協議会	31,730円
真崎区自治会	430円
半谷とよ子	5,000円
匿名(6件)	7,483

寄付をお願いします

トーマスのおもちゃ、書き損じはがき、絵の具、クレヨン、トミカのミニカー、ぼぼちゃん人形(抱き人形)、ぼぼちゃんのお洋服、メルちゃんのお洋服、毛糸、ピース、レースペーパー、リボン、不織布

【問い合わせ】企画総務係 ☎282-2804

物品の部

(敬称略・受付順)

ご芳名	預託品
宮村 亜紀子	人形、絵本
原	ポポちゃん人形ほか
舩井	おもちゃ、絵本
市毛 哲也	クリスマスツリー一式
長澤 千代子	ふとん一式
千葉 翔太	文具
佐藤 隆雄	将棋盤・駒
匿名(2件)	絵具一式、紙オムツ、紙パット、自転車、おもちゃ、絵本、文具類、半袖Tシャツ、文具、ビデオ

使用済み切手・ベルマーク・テレホンカードなど

(敬称略・受付順)

ご芳名
青山 橙花、里山内宿の会、田中 克朋、三国屋建設(株)東海支店、(株)鈴木ハーブ研究所、吉成 智枝子、河口 紗葵・祐輝、根本 奈緒美、国立病院機構茨城東病院、「緑ヶ丘区おいでマンド」会長、東海村教育委員会生涯学習課、篠原 登、石川 喜代次、坪 ひろみ、(有)沢畑土木、(株)井坂石油店、内田 勤、茨城特殊車輛(株)、東京電力(株)ひたちなか火力発電所、日本原子力発電(株)、(株)アトックス、小林 勉、なかよしパドミントン、東海村青少年センター、東海村介護福祉課、(一社)ハピネス東海、全日本年金者組合東海支部、日本スタンダード(株)、匿名(4件)



	日 時
心配ごと相談	毎週金曜日 午前10時～午後2時
心配ごと電話相談	毎週水曜日 午後1時半～3時 毎週金曜日 午前10時～午後2時 専用電話 ☎282-0917
弁護士相談	12月4日(金) 午前10時～正午 予約制(1組約20分) 予約開始: 11月9日(月)から先着6組
行政書士相談	12月11日(金) 午後1時～3時 予約制(1組約30分) 予約開始: 11月16日(月)から先着4組
子育て相談	月～金曜日 午前9時～午後4時 専用電話 ☎306-1017

※相談会場：子育て相談は、児童センター
それ以外は、総合福祉センター「絆」内の相談室
【申込み・問い合わせ】
福祉後見サポート係 ☎282-2804

車いすの無料貸出実施中!

外出時や突然のけがなどで、車いすを一時的に利用したい方に貸出サービスを行っています。

【利用できる方】

- 村内在住の社協会員の方
- 要介護1・要支援1～2の方

【利用方法】

○村社協の窓口にて申請書をご記入ください。

【利用期間】

1カ月以内(最大3カ月まで更新可)
※介護保険(要介護2～5)認定の方は、1週間以内の貸出となります

【申込み・問い合わせ】

施設管理係 ☎282-2804



広報などの点訳を視覚障がい者の方へお届けします

点字ボランティア「ぶらいゆ」では、村発行の「広報とうかい」・「社協だより」・「電車・バスの時刻表」などを点字に訳し、無料でお届けする活動を行っています。また、個々のご要望に応じての点訳活動も行っています。



▲パソコンで点字に訳します

皆さまのお知り合いに村内にお住まいの視覚障がいのある方がいらっしゃいましたら点字の広報などのサービスがあることを、ぜひお伝えください。

【申込み・問い合わせ】

地域福祉推進係(ボランティア市民活動センター)

☎283-4538



シリーズ Vol.15

くろ～ずあつび きずなびと

今回は、村社協職員が月に一度実施している総合福祉センター「絆」周辺の清掃作業を取り上げ、参加している職員の感想や意見をまとめました。

●はじめたきっかけは?

昨年度から、職員提案制度というものを設け、村社協の事業など、さまざまなところに職員のアイデアを取り入れるようしています。このクリーン作戦は、自分たちの手で「絆」をきれいにしたいという職員の思いから提案されたものです。

●実際にやってみてどうですか?

目が届く箇所はきれいですが、駐車場の端や敷地端の土手の部分などは、空き缶やたばこの吸殻などが多い状況です。大変残念なことです。きれいな状態を保つことが啓発にもつながるという思いで、職員一同取り組んでいます。

●いつも心がけていることは?

クリーン作戦をはじめてから、これまで以上に施設環境美化に対する意識が高まっていると感じます。各業者にも施設の清掃等を依頼していますが、来館する方に気持ちよく利用していただけるよう、職員としても普段から意識を持つよう心がけています。

●今後の目標や取り組んでみたいことは?

「絆」の環境美化に関しては、アダプトシステム(ボランティアによる植え込み等の整備)など、住民の皆さまの協力に支えられています。今後は、職員提案制度も活用しながら、職員も一緒にできる取り組みを考えていきます。

●来館者へのメッセージを一言

今後も皆さまが利用しやすい「絆」となるよう、職員で様々なアイデアを出し合いながら取り組んでいきます。皆さまからのご意見も参考にしていきますので、気がついたことがありましたら、お気軽にご意見をお寄せください。



▲チームの写真

社協だよりに関するご提案・ご意見がございましたら、お気軽にお寄せください。